



Press Information

2013 年 11 月 6 日

各位

NPO 法人 映像産業振興機構

「平成 25 年度 京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」 公開プレゼンテーション審査の実施を決定！

NPO 法人映像産業振興機構（略称：VIPO、理事長：松谷孝征、東京都中央区）が、京都府と共同で開催している「京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」につきまして、来る 12 月 6 日（金）に公開プレゼンテーション審査を実施いたします。

応募された作品企画の審査を行う今年度の評価者には、掛尾良夫氏（城西国際大学メディア学部教授、キネマ旬報社顧問）、青木竹彦氏（株式会社 WOWOW 事業局 事業部長）、遊佐和彦氏（アスミック・エース株式会社 映画配給事業部長）および橋本一氏（映画監督）の 4 名が決定しました。映画や放送、プロデューサーや監督といったそれぞれ異なる立場・視点から、多角的な評価が期待されます。

既に映画・映像の企画募集については 9 月 30 日（月）に締め切り、今年度も日本全国から多くの応募がありました。おもに 30 代・40 代の若手映画・映像関係者が多く、プロデューサーと監督の組み合わせによる応募がほぼ半数を占め、また外国籍の方や海外在住の方からの応募も多数いただきました。今年度から提出物として新たにビジネスプランやイメージ映像が追加されたことにより、より一層内容の充実した作品企画が集まりました。当日はこれらの応募作品企画について評価者が書類審査を行い、見事通過した 9 企画が一般公開によるプレゼンテーション審査に参加します。プレゼンテーション審査にて選出された優秀賞作品企画（1 企画）には、350 万円相当のパイロット版映像制作の権利が付与されます。

尚、一般公開のプレゼンテーション審査はどなたでもご観覧いただけますので、皆様お誘いあわせの上、是非足をお運びくださいませ。今後とも当事業の実施にあたり、多くの皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【開催概要】

開催日時： 平成 25 年 12 月 6 日（金）16:00～19:30 （開場 15:30）
※タイムテーブル等の詳細は公式ホームページをご参照ください。

会 場： 京都文化博物館 別館ホール（京都市中京区三条高倉）

入 場 料： 無料（申込不要）

主 催： 京都府、特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)京都事務所

共 催： KYOTO Cross Media Experience 実行委員会

後 援： 経済産業省近畿経済産業局

協 力： 東映(株)京都撮影所、(株)松竹撮影所、(株)東映京都スタジオ、京都文化博物館

U R L： <http://www.kyotofilmpitching.jp/>

【評価者】 (順不同・敬称略)

- ・掛尾 良夫 (城西国際大学メディア学部教授、キネマ旬報社顧問)
- ・青木 竹彦 (株式会社 WOWOW 事業局 事業部長)
- ・遊佐 和彦 (アスミック・エース株式会社 映画配給事業部長)
- ・橋本 一 (映画監督)

【プレゼンテーション審査 参加企画】 (順不同・敬称略)

- ① 傀儡剣客 [佐々木 啓雄 (P★) / 渡辺 道英 (P) / 遠藤 一平 (D)]
- ② 蟹 ～もうひとつの雨月物語～ [瀬戸 慎吾 (D)]
- ③ 奇跡の花-A royal heart- (仮) [古新 舜 (D★) / Tadas Mikalauskas (P)]
- ④ 京都タイムスリップ物語 (仮) [ノーマン・イングランド (D★) / 幕野 まえり (P)]
- ⑤ もも太郎 [小川 岳志 (D)]
- ⑥ 皇女と髪結い [谷本 佳織 (D)]
- ⑦ ゴーストドールズ 幕末人形奇譚 [西片 友樹 (D)]
- ⑧ 七色の声を持つ男 [前村 祐子 (P★) / 片島 章三 (D)]
- ⑨ 町奉行、踊る [都築 直飛 (P★) / 服部 大二 (D)]

※P=プロデューサー、D=監督、★=P・Dの組み合わせによる応募の代表者

※開催日時、場所等は変更になる場合があります。ご了承ください。

■本リリースに関するお問い合わせ: NPO 法人 映像産業振興機構 京都事務所
担当: 加藤

TEL & FAX: 075-432-7340

e-mail: kyoto@vipo.or.jp